

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和5年度第3回武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会
開 催 日 時	令和6年3月15日（金）午後7時30分～午後8時6分
開 催 場 所	オンライン開催
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：半田委員、横山委員、小山委員、宇津木委員、堀尾委員、與那城委員、中島委員、馬見塚委員、岡村委員、菅原委員、山科委員、内田委員、鹿取委員、高齢者支援係長、高齢者支援係主任
議 題 等	報告事項1 令和5年度第2回会議録について 報告事項2 その他 議 題1 令和6年度の多職種研修会について 議 題2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1：令和6年度の多職種研修会は、現状の運用に捉われず平日の夜間開催や集合形式の開催も考慮し、次回の協議会で形式、テーマ及び時期について示す。 議題2：令和6年度協議会は4月下旬以降の開催を予定する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	開会 《報告事項1 令和5年度第2回会議録について》 事務局：説明 委 員：質疑なし 《報告事項2 その他》 事務局：特になし 委 員：特になし 《議題1 令和6年度の多職種研修会について》 事務局：前回の多職種研修会について、資料2及び3に沿って報告。受援力について初めて耳にした方も多かったが、職場内で抱え込まないよう情報共有する、利用者等の不安解消に役立てたいとの感想が目立った。 次年度の研修会においては、現行の土曜日開催へ参加が困難であることや、研修時間の見直しなど、以前より受講者等から受けた意見を基に、委員からの意見を伺いたい。 会 長：平日の夜間開催を視野に入れた場合に、時間の短縮は検討していただきたい。医師の視点から、19時30分から1時間30分の枠が現実的ではないかと思う。 委 員：コロナ禍以降オンラインが主流となり、恩恵を感じる一方、時々でよいので対面方式の開催を望む意見も耳にする。時期が年度末に寄ってしまうとより一層参加が難しく、調整をお願いしたい。 委 員：夜間の開催でも差し支えないが、研修時間の枠が3時間は長く、2時間程度が妥当に感じる。また関係職員間では対面方式を望む声が多い。

	<p>委員：研修の中身を吟味することも重要だが、事業全体の方向性や軸となる部分を定めることが大事。場当たりのなものとならないよう、この年度はこの内容を重点的に学ぶ年とするなど、研修の方向性を明確にする良い。</p> <p>また、他市の多職種研修会にオンライン参加した際、講義なし、ワークのみで1時間30分で開催しており、目的に応じて検討できるのではないかな。</p> <p>会長：参集が難しい時期の開催が多いので、開催時期を見直すことは賛成である。研修時間の長さも2時間以内というのも大事な目安に感じる。他市の研修事例も大変参考となった。</p> <p>対面開催の意見が多いこと、平日夜間開催を目指すなら1.5時間程度が現実的であること、日程は決め打ちでなく事前に候補を示して年度末や夏季休暇の時期は避けていただきたい。</p> <p>事務局：いただいた意見を集約し、次回の協議会で案を示したい。</p> <p>会長：そのような取り計らいでよいか。（賛成：全員）</p> <p>《議題2 その他》</p> <p>事務局：次回協議会の予定は4月下旬以降を見込んでいる。</p> <p>委員：質疑なし</p> <p>終了</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="text-align: right;">傍聴者： _____ 0人</p> <p style="font-size: 2em;">()</p>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____)</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____)</p>
--------------	--

庶務担当課	健康福祉部高齢福祉課（内線：632）
-------	--------------------

（日本産業規格A列4番）